

令和元年度新年度予算懇談会 開催議事録

開催日時：6月15日（土）午前11時～12時

場 所：笠間ショッピングセンターポレポレ

出席者：70名（途中退席含む）

《予算説明後の意見交換》

1 移住支援について

【意見等】

他の市町村では、働き盛りの30代～60代未満くらいの人たちを移住させるために支援などを行っている。笠間市でもそういった対策などを行っているのでしょうか。

【回答】

若い世代の人口が減っている理由として、出生数の減少の他に、東京などの市外へ人口が流出し笠間市へ戻ってこないことが理由の一つになっています。このことから、首都圏にいる学生が卒業後に笠間市へ戻ってくることや、一定の年齢に達した時に笠間市へ戻ってきてもらうことが重要だと考えています。そのため、学生を中心に、市内の企業とのマッチングを行い、地元就職してもらう取り組みを行っています。

また、笠間市には市外から移住したものづくり作家（陶芸、木工、金属など）が多くいることから、ものづくり作家創業支援を行っており、市へ移住する際、設備費用の支援や住居の改修費用の支援などを行うことで、移住への呼び込みを行っています。この他にも、クラインガルテンの利用をきっかけに移住をした方や、市内に家を借りて、週末だけ笠間市で過ごすという方もいます。

自治体により支援制度は異なりますが、移住支援に比重を置きすぎると現在住んでいる方への制度とのバランスに片寄りが出てしまいます。そういったことも考慮しながら取り組んでいかなければならないと考えています。